

# フィリピン台風被害 被災家庭に食料配布 AMDA会見、活動報告

台風28号で大きな被害を受けたフィリピンで支援活動を行った国際医療ボランティアAMDA職員の神倉裕太郎さん(27)＝岡山市＝が20日、同市北区伊福町のAMDA本部で現地の様子や支援内容を報告した。

神倉さんは10月17日、現地の協力団体メンバーとともに、4年前にAMDAが支援した中部サマール島の北部ヴィクトリア町で活動。暴風と高潮の影響で全半壊した家屋や倒れた電柱の写真を示しながら「市場も被災し、町内では食材が手に入

らない状況だった」と説明し、米と袋入り麺、魚の缶詰のセット約千袋を被災家庭に配布したことを紹介した。

神倉さんは「地元の人たちは袋詰めを率先して手伝ってくれるなど、前を向いて乗り越えようとしていた」と振り返った。

AMDAによると、台風28号は2、3日にフィリピンを襲い、死者は約300人、被災者は約200万人に上るといふ。

(伊丹友香)



食料が入った袋を被災者に手渡す神倉さん＝AMDA提供